

東洋医学で動物のストレスフリーを実現！

世界初！ **デンブン皮内鍼** で輸送ストレスを軽減

鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科・衛生学 准教授 川口 博明

募集中！ 皮内鍼取付器具の共同開発企業を募集しています

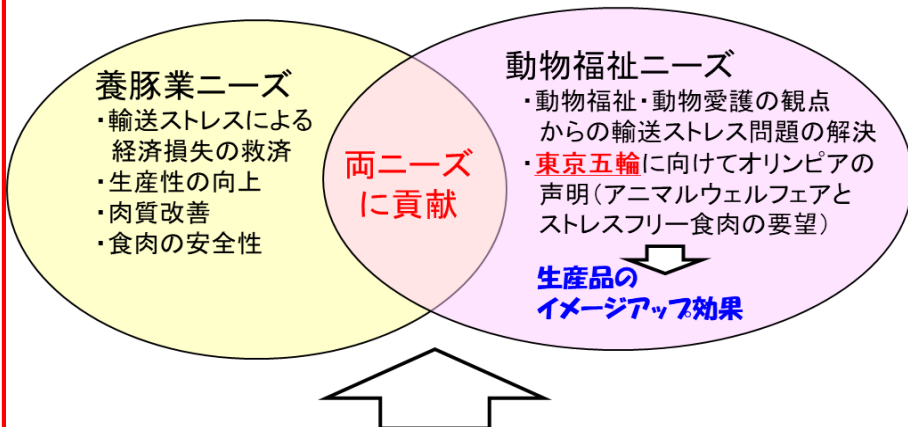
フタに鍼!?



薬を用いない世界初「動物の輸送ストレス軽減鍼治療」は、可食性デンブン皮内鍼でツボ「耳尖」を刺激する。この革命的な治療器材は、アニマルウェルフェア、畜産物の生産・品質向上に貢献し、新たなアグリビジネスに発展する。

輸送ストレス軽減は重要

養豚における輸送ストレスに係るニーズとシーズ



家畜の輸送ストレスについて、欧州では「2時間毎に休憩する」規則があるが、他の対策はない。鹿児島県の養豚では輸送ストレスに関連すると考えられる生産被害：ムレ肉・フケ肉、可食部内臓の廃棄がある。奄美大島で生産されている奄美島豚は約11時間の船輸送により、鹿児島市内の屠場に運ばれ、輸送ストレスによる生産被害が発生している。

シーズ：革新的な「動物の輸送ストレス軽減鍼治療」
革命的な治療器材「デンブン鍼」の開発

デンブン皮内鍼治療で、奄美島豚の輸送ストレスを軽減し、畜産に貢献



希少価値が高く、肉質の良い奄美島豚
毛色は All Black!



⇒ 刺入時に鍼の尖端が折れ、鍼先端部が皮内に留置される。

